

令和3年度 墨坂中学校 グランドデザイン

学校教育目標 「強く」「賢く」「共育ち」



- めざす生徒の姿
- (1) 主体的に学習に取り組み、粘り強く追究できる生徒 「強く」
 - (2) 心も体もたくましく、賢く誠実に生活できる生徒 「賢く」
 - (3) 自分を厳しくみつめ、他を思いやり、共育ちできる生徒 「共育ち」

授：授業
家：家庭学習
シ：システム・仕組み
生：生徒会
学：学級

【具体的方策】

授：研究テーマ「問題解決力を育む授業の創造」
授：墨中授業の3「ある」
① 問いや願いがある授業→学習問題の板書
② 友との対話がある授業→対話場面の設定
③ 振り返りがある授業→振り返りの記入
授：1人1台PCでの「Google Classroom」の利活用
シ：授業評価（生徒・教員）を年2回実施（7,12月）
シ：学習相談「7トハツタム」の充実（テスト前3日）
シ：毎月の4グループ授業改善研究
シ：小中連携 5校学力向上委員会
生：授：SDGsの推進
生：ディスカッションの場の設定・〇日前集会・墨坂祭
シ：学習支援ボランティアの拡充

「考えて、やりとげよう！」

【問題解決力】

自分から問いや願いを持ち、その解決や実現に向けて、友と考えを交流し合い、粘り強く学習に取り組んでいく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 「授業の内容が分かる」（生徒）90%
- * 「質問をし、意見を述べようと努力している」（生徒）80%
- * 「先生は授業改善・学力向上に努めている」（保護者）80%
- * 「授業が分かりやすく、楽しく学べている」（保護者）80%
- * 全国学調 正答率全国比-3%以内
- * 市学力調査…前学年時の正答率を上回る。

【具体的方策】

授：3「ある」の②対話がある授業
学：SST、エンカウンターの実施（水曜日）
学：年2回のQU活用
シ：「あゆみ」の利活用
シ：教育相談の充実
シ：3年2人担任制、1・2年ローテ担任制
生：VS活動・挨拶・墨坂祭・市内生徒会サミット
生：スローガン「

墨坂中として育成する
教科等横断的な視点に立った資質・能力

【問題解決力】

【他者関係力】

【自己更新力】

【具体的方策】

授：3「ある」の③振り返りがある授業（振り返りカード記入）
家：自律的な家庭学習への支援
家：eライブラリーでの自主学習
シ：フォーサイト手帳の利活用（プランニングタイム創設）
生：無言隣付き4回がけ清掃・歌声交歓会・墨坂ギネス・墨坂祭
授：2学年「立志式」
授：キャリアパスポートへの取組
授：生：生徒会と連携した人権同和教育月間（年2回）

「伝え合い、わかり合おう！」

【他者関係力】

友の意見や考え、行動を尊重し、参考にしながら、自分の考えや行動を見つめ直し、友との関係を深めていく力

「よりよい自分を創り、自らを好きになろう！」

【自己更新力】

自分を振り返り、補強・更新・挑戦しながら、よりよい自分を創り認めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校には相談できる友だちがいる。（生徒）95%
- * 進んで挨拶することを心がけている。（生徒）95%
- * 生徒会や学級の活動などは、協力して行われている。（生徒）95%
- * 互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。（保護者）90%
- * 生徒はきちんと挨拶することができる。（保護者）80%

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校に来るのが楽しい。（生徒）90%
- * 宿題以外に予習復習など自分で考えた学習をしている。（生徒）80%
- * 「力を込めて4回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。（生徒）90%
- * 2人・ローテ担任制はよい（有効）と思う。（生徒）90%（保護者）90%
- * 学校に誇りを持ち、喜んで通学している。（保護者）90%
- * 復習など家庭学習の習慣ができていく。（保護者）80%